



南山城相談支援センターニュース

活動報告① 相楽地域特別支援連携協議会の実施について

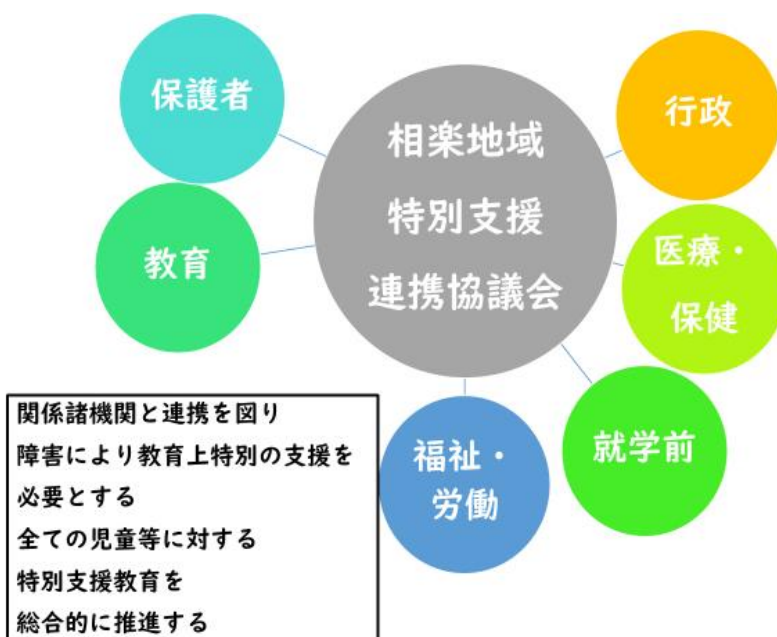
毎年、南山城相談支援センターが事務局となり、地域の特別支援教育を推進していくために、教育、医療、福祉、就労、就学前等の様々な機関が集まり協議を行う、連携協議会を実施しています。

第1回目の内容としては、前半で、今年度特別支援に関わる動きについての紹介として、今年度から設置場所を移転して取り組みを始めている【京都府スーパーサポートセンター】と、南山城支援学校の校舎内に設置された【京都府南部視覚・聴覚支援センター】(母体は京都府立盲学校/聾学校)から取り組みの紹介をいただきました。

後半は、3つのグループに分かれて交流を行いました。事前にアンケートで集約した質問を元に、各機関の取り組み内容等について交流し、具体的な連携のイメージや、を深めました。また、教育と各機関とのよりよい繋がり方についても各グループで話題になり、現場間の交流の大切さを実感する内容となりました。

今年度も、特別支援連携協議会主催「福祉と教育を繋ぐ研修会」を12月頃に実施予定です！
(各園・学校の特別支援担当の先生方を対象としています)

イメージ図



研修依頼をいただきました！

1学期には、こども園1件・幼稚園2件・小学校4件・中学校1件・通級指導担当者会等2件・教育委員会関係3件の研修依頼をいただきました。「多様性」「子どもたちの課題に寄り添う支援」「アセスメントについて」をテーマにした研修や、各園・学校の実際の事例を通して考える研修を行いました。事例を通した研修では、2学期に、新しい視点で子どもたちに寄り添っていただけるよう、様々な角度からの見方を紹介し、先生方が実際に、実践につながるアイデアを出し合える場づくりを意識しています。

活動報告② 夏の研修会について

今年度も昨年度に引き続き、南山城相談支援センターの「夏の研修会」は、大阪医科薬科大学 LD センターの栗本奈緒子様をお招きして「算数が苦手な児童生徒への指導・支援」というテーマでご講義いただきました。昨年度は「国語と算数について教科学習の初歩でつまずきのある児童生徒の背景にある困難さ」というテーマで学びましたが、算数についてさらに深めたいという多数の希望もあり、今年度は、「算数」にフォーカスし、困難さの背景や具体的な指導法を詳しく教えていただきました。

小学校をはじめ、中学校や教育局、府立の特別支援学校からも御参加いただき、現地参加、WEB参加合わせて58名の先生方に御参加いただきました。

講義では、「算数の基礎理解とつまずき」として数処理と数概念の発達や、文章題の過程とつまずきについて学びました。さらに、アセスメントの方法や指導方法では、計算や文章題、図形だけでなく、基盤となる数処理や数概念の指導法も詳しく教えていただきました。

参加者からは、「算数の困難について、特別支援教育の視点で聞くことはないので、初めて知ることばかりだった」「2学期からの子どもたちへの指導について活かしていける内容で参考になった」などの感想をいただきました。また、「文章題の指導に関して参考になった」という意見も多く、学校教員や関係職員にとって学びの多い貴重な研修会になったと思います。

一時、オンライン配信の通信トラブルなどによりWEB参加者に音声が届いていない時間があり、今後の開催に向けて最善の方法を検討し実施していけるようにしたいと考えております。



特集 特別支援教育の扉

今月号では、学校で活用できそうなアプリを紹介したいと思います。

アプリ名： 「ふりがな」(iOS 用)

文章が書かれた書類をこのアプリで撮影すると、紙に書かれた文字がテキスト化され、さらに漢字にふりがなを振って表示します。



<良い点>

- ・インターネットに接続していなくてもふりがなを振ることが可能
- ・ふりがな付きの文章をPDFにして保存し、後で確認することが可能
- ・Safari を使うとWEB ページに直接ふりがなを振ることができる（アクションのメニューから）
- ・iOS 標準のアクセシビリティを使って「読み上げ」をすると、音声でも内容を聞くことができる

ふりがなと読み上げ機能は、学校や家庭で調べ学習などにも利用できるのではないのでしょうか。

個々に合った支援方法でアプリを検討していると、どのアプリも一長一短があり、決めかねることがあります。撮影しやすく見やすい、PDF の保存がしやすい、ふりがなが正確で読みやすい、紙に書かれた文字をテキスト化しやすい、読み上げ機能が流暢などなど、これらの機能を一つで便利に使えるアプリは見つけにくいですが、是非いろいろと試しながら、それぞれに合わせた支援方法を検討してみてください。



スクールキャラクター

「みなみちゃん」